

香取と鹿島の

# 快感練習日誌

MOZUCHI 2015 winter  
KanColle unofficial FANBOOK No.006



成人向



presented by MOZUCHICHI





●香取

提督の秘書艦を勤める。  
常に優しく、時に厳しく指導してくれる、  
提督のお姉さんの存在。

しっかり者で、ちょっとお堅い部分がある。



●鹿島

入隊したばかり。香取と共に秘書艦を勤める。  
提督の妹的存在。  
提督のことが大好きで、献身的にお世話をする。

わりとちょろい。



●提督

提督として着任したばかりの未経験提督。  
まだまだ未熟ではあるが、かなりの可能性を  
秘めている？

やさしく教えてもらいたい派。



香取さん  
鹿島さん……っ！

俺を大人の男に  
してくださいっ！！



はいっ？

提督さん？  
どうされたんですか  
突然……

そんなに思いつめて……  
なにかあったのですか？  
私たちでよければ  
何でも話してくださいね？

頭上げて

うう……  
実は……



この間久しぶりに同期達と  
集まる機会があつて……  
そこでみんなに  
言われたんだよ

艦娘を一人もモノに  
出来ていないのは  
俺くらいだ、情けないって……

でも俺女慣れしてないし  
むしろ嫌われるのが怖くて近寄れないし  
話し掛けられないくらいだから、  
ケツコンどころか艦娘と仲良くすること  
すらままならないし……

ふたりなら練習艦だから優しく  
教えてくれるかなって思ってた……そんな  
期待を込めて秘書艦になつてもうっただけで  
職権乱用すぎると思つくと半年間言い出せなくて……

まだケツコン  
してないの……

秘書艦  
香取・鹿島





もう、提督さんだったら…  
遠慮なんかしないでください

私たちが練習巡洋艦の役目は  
提督が一人前の指揮官になるための  
お手伝いをさせて頂くことなのですから…

だからどんなことでも  
自由に使って頂いて  
かまわないんですよ♥



提督を  
立派な男にして  
さし上げます♥

私たちが…



提督、キスを…  
されたことは  
おありですか？

な…っ  
ないです！

そうですか  
それでは…

目を閉じて  
少し上を向いてくださいね

ふあ…

ん…ん…ん…

く…唇…っ♡  
やわらかあ…  
うう…っ

提督、舌を…  
出してください

そう…それで…っ  
舌同士を絡ませる  
ように…

ん…っ  
お上手です…♡

し…

アッ！  
か...鹿島...!

あっ♡

そのまき...  
キスやめちゃ  
だめですよ...

まず、提督さんがどれ位  
刺激に耐えられるか  
知りたいんです♡









え 次…?

次はもっと  
がんばりましょうね♥

うう…ごめん  
鹿島さん…

鹿島さんの  
口…っ

練習だから…  
ゴム付きですけど…

いかがですか…?  
はじめて女の子のなかに  
入っちゃいましたよ…♥

うわ…  
なんだこれ…っ!

あつたかいのに  
包まれて…  
気持ちいい…っ

はあ…あっ

あ…っ



提督さん  
見て…♡

ゆっくり…  
出したり入れたり  
すると…ん…っ

はぁ…  
きもちいいですかあ…?

うわ！おまんこが  
丸見え…っ！  
ピンク色の肉が  
ぬるぬるして…  
エロ…っ！

ちよっと速く  
動きますから

おまんこの感触…  
いっぱい感じて  
くださいね♡



奥まで入ってるの…  
わかりますかあ…?

おちんぼの先っぽが  
おまんこの深いところに…  
当たってるでしょおっ♡



うふふ♡  
提督さん  
気持ちよさそうなの  
お顔…

射精しそうですか？  
ちゃんとガマンして…  
偉いですね♡

あら…  
提督ったら  
乳首を触られるのが  
好きみたい♡

あ…ああっ！

ほんとだ  
すこおい…

ピクピクして、  
硬くなってる…



ああー…  
すこい♡

提督さんのおちんぼ  
気持ちいいですう…

あ…  
はあ…あ

乳首舐める度に…  
膣内で大きくなって…♡

こ、こんなの…  
ガマンできるわけ…

すこい奥まで…♡

あ…！

ヤバイ…  
ヤバイ…



うふふ♥  
出ちやいました  
ね〜

う、うう…  
こんなのガマンするの  
無理だつて…

そつですよね  
ごめんなさい♥

あ、提督さん  
見て見て♪

二回目なのに  
こないっはい♥

明日からは  
もっと優しく  
教えて差し上げます  
からね♥

う、うう…  
はい…

こうして次の日から  
練習の日々が始まりました。

練習一日目。  
本日より本格的な  
練習を開始する。

まずは女性の体を隅々まで  
知って頂くことから始める。

提督、  
もっと近くに来て…  
奥までご覧になってください

そこ…  
その先っぽの所が  
クリトリスです  
敏感な部分なので  
優しく…

その下の方…  
湿っていて  
指が入る場所が  
ありますね

そこ…  
おちんぼを  
入れるんですよ

提督は私の話を  
熱心に聞き入り  
女性器のしくみや  
性感帯について  
色々と質問して下さいました。

そう…そうです  
とってもお上手です…

相手の反応が…  
良い部分を見つけたら…  
同じ動きを繰り返して…

声、と…表情と、  
腔内の動きも…  
よく観察して…

提督はどんなことでも  
こちらの指導以上のものを  
返してくださる。  
大変真面目で優秀な方のようだ。



練習二日目。  
昨日の復習と女性の体の  
触れ方について指導を行う。

最初は若干のたどたどしさが  
感じられたが、すぐにコツを  
掴まれた様で、練習の成果を  
存分に発揮してくださった。

練習五日目。  
刺激に耐える練習をする。  
少しずつではあるが  
射精感を我慢できるような  
なってきたようだ。

ふふっ…♥よくガマン  
できていますね…  
では次は乳首も刺激  
してみましようね

提督さん？  
だいじょうぶですか？  
なんだか少し涙目にな  
っているようですが…

しかし乳首を舌先で  
攻められると、  
瞬間に射精してしまう

提督は乳首が  
大変敏感なようであるが  
こちらにも練習によって  
鍛えることが出来るのだろうか？  
今後の練習で確かめていきたい。

ん？  
もうちょっと  
強く？はい！

ちが…っ  
ちが…っ  
あああっ！！

あ…っ  
はあ…うう…



練習八日目。性行為の実践練習を開始してから三日経過した。

提督は、練習時は避妊が必要という練習艦の規則について少々の不満がおりのような様子だ。

あ…  
香取さんッ  
出る…出すよ…!

本当はそんな規則は存在しないのだが、鹿島にも徹底させている。

避妊具を付けてもこんなに気持ちいいんだもの…  
もし外してしまつて膣内に射精されたら…

練習どころじゃなくなっちゃう…

練習九日目。

今日の練習のことは香取姉にはぜったい内緒。。



練習十二日目。  
性行為の実践練習を一時中断し  
刺激に耐える練習の続きを行う。

提督の強い要望で手袋を使用する。  
布越しに摩擦すると  
刺激が弱くなるというこどらしい。



しかし不思議なことに  
通常時よりも  
早く射精してしまった。

そして練習の最後に提督から  
射精量を確認して欲しいと言われる。  
量は通常の倍程度のように思われる。

?  
「おですか?」

「なんでこんなに  
出たんだろ...?」

「はっ!!」  
「はっ!!」  
「はっ!!」

「はっ!!」

「あッ!!」  
「あッ!!」



練習開始から十五日目。  
本日は提督が外出の為  
練習は休みとする。

提督の成長ぶりは著しい。  
精神的な余裕が出来た為か、  
艦娘たちも自然に交流を  
持てているようである。

このまま練習と指導を続けて  
ひとかどの提督となつて頂き  
いずれは特定の艦娘と絆を深めて…

…そんなことより…

はやく練習…練習したい…っ

体が疼いて…仕方がない…

うっ…っ提督さんと  
練習したいよお…っ

もう…っもう  
自分の指じやだめなの…  
満足できないの…っ

私の指が届かない…  
奥までいっばい…  
スポスポしてほしいよお…っ



練習十六日目。

そろそろ提督が  
お帰りになる時間…

よしっ  
今日もがんばろう！

提督！

おかえりなさ…



びびり

びびり  
びびり  
びびり

びびり  
びびり  
びびり

びびり  
びびり  
びびり

びびり  
びびり  
びびり

びびり  
びびり  
びびり

びびり  
びびり  
びびり

びびり  
びびり  
びびり

鹿島…





鹿島ったら...

練習艦の本分を  
忘れちゃダメって  
あれほど言ったのに...

そんな堅いこと  
言わないで...  
香取姉も一緒にしよ♡

あっ

そうだよ  
香取も一緒に練習してよ

香取にも教えて  
もらわなくちゃ...

て、提督...!!



ほらほら  
生チンポだよー

ゴム付きより  
ずーっと気持ちいいよ?

香取も鹿島みたいに  
素直になろうなっ!

そ...そんなの  
気持ちいいに  
決まってるわ...!

まったく香取は  
強情だなあ...

俺、香取に入れたくて  
仕方ないんだよ...

ほら香取も生チンポ  
入れて欲しいって言って!

ぬる...  
ぬる...  
ぬる...

ぬる...  
ぬる...  
ぬる...



て…提督がそこまで  
言われるのであれば…

入りたい入りたい  
入りたい入りたい  
入りたい入りたい  
入りたい入りたい

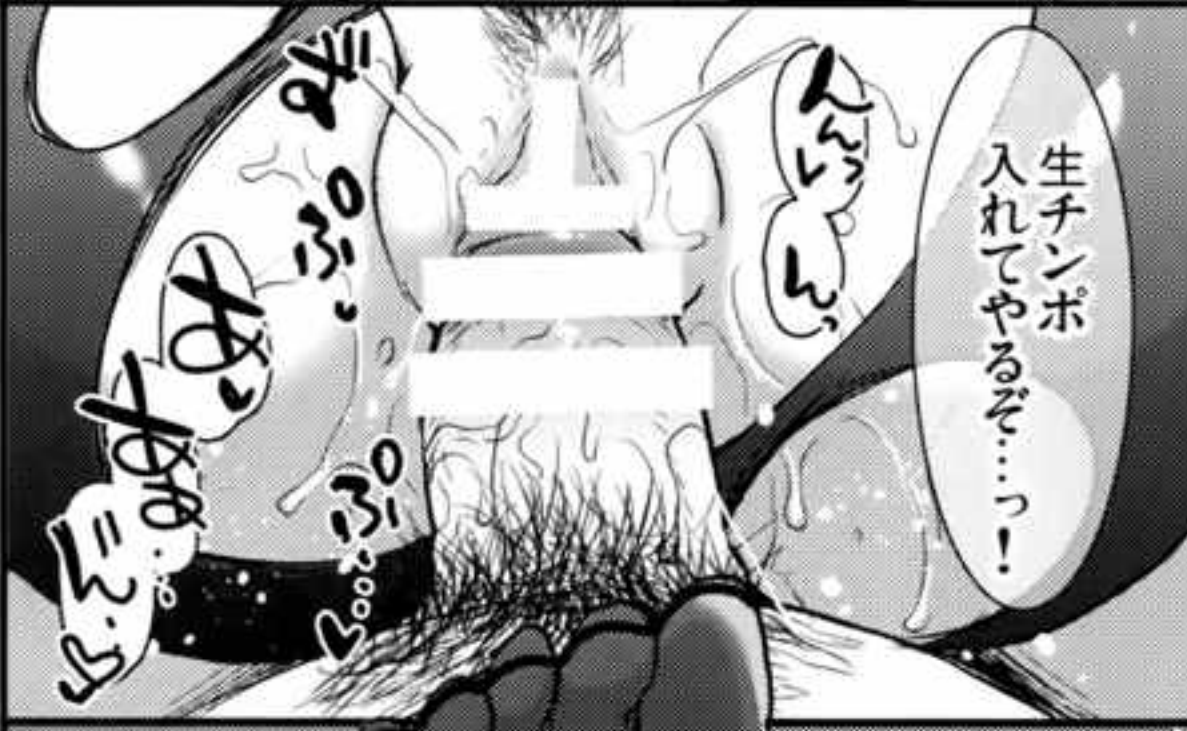
一度だけ  
でしたら…

うーん…  
まあいいか



素直じゃ  
ないけど…

ん…ん…  
ん…ん…



生チンポ  
入れてやるぞ…

ん…ん…  
ん…ん…



あ…きたあ…♡

生おちんぽ…は…ちやっただ…♡

んっ  
んっ  
んっ  
んっ

んっ  
んっ  
んっ  
んっ

んっ







な...中出...  
すっ...♡

は...♡



もう二度と...  
ゴム付きセックスには  
戻れないかも...♡



それからというもの…

私たちは毎日何度も何度も提督に中出しして頂いています。昼も夜も、時間があればずうっと…

もう練習巡洋艦としての役目は充分果たしたと思うのだけれど…

提督がまだまだ私たちと練習を続けたいとおっしゃるので、私たちはそれに従いたいと思います。

う…っ  
縮ま…っ

でも、出来ることなら  
ずっとこのままがいい…♡



今日提督さんが、これからも  
ずっと香取と鹿島が秘書艦だよ  
と言ってくれました。

私は提督さんが大好きなので、  
とっても嬉しいです。  
香取姉は、もつと相応しい艦娘がいます、  
と言いつつ、真っ赤な顔をして  
喜んでいました。

おかせい

ぬっ  
ぬっ  
ぬっ

ぬっ  
ぬっ  
ぬっ

ぬっ  
ぬっ  
ぬっ

ぬっ  
ぬっ  
ぬっ

ぬっ  
ぬっ  
ぬっ

ぬっ  
ぬっ  
ぬっ

ぬっ  
ぬっ  
ぬっ

これからも、香取姉と共に  
ずーっと提督さんのお力に  
なれるよう頑張ります♪

ぬっ  
ぬっ  
ぬっ

ぬっ  
ぬっ  
ぬっ

ぬっ  
ぬっ  
ぬっ

ぬっ  
ぬっ  
ぬっ

ぬっ  
ぬっ  
ぬっ



そういうえば先日提督さんが  
私たちに贈り物を下さった。

私たちが提督専用の艦  
だということを示すもの  
とのことだ...

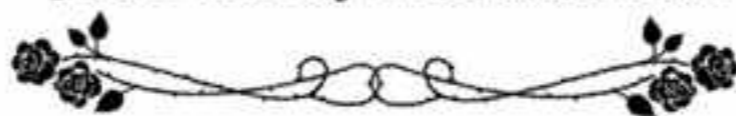
私たちの速度が  
最大限に上がるまで  
ひとまずこれをつけていて  
ほしいとのこと。

そんなことを  
照れくさそうに  
仰っていました。

よくわからないけれど、  
これから提督の  
お役に立てるよう  
精一杯頑張ろう♪

おし ♡ まい♪

presented by MOZUCHICHI



香取と鹿島の  
快感練習日誌



MOZUCHICHI 2015 winter  
KanColle unofficial FANBOOK No.006

発行\*MOZUCHICHI  
発行人\*もずや紫

発行日\*2015.12.31  
HP\*<http://casmania.sakura.ne.jp/>  
MAIL\*cain626fai@hotmail.com  
ご意見・ご感想お待ちしております。

印刷\*PICO 様

成人向



この同人誌は成人向です。  
18歳未満の方の購入・閲覧禁止。  
無断転載・複製・ネットオークションへの出品・  
インターネット上へのアップロードもやめて下さいね。

香取と鹿島の  
快感練習日誌



MOZUCHICHI 2015 winter  
KanColle unofficial FANBOOK No.006

成人向

